



# ことを多くの日本人は理解していない

～国際政治ジャーナリスト 日高義樹氏講演から～

未来経済研究会主催

さる 7 月 29 日、未来経済研究会定例会において、ハドソン研究所首席研究員で国際政治ジャーナリストの日高義樹氏が「アメリカ大統領のゆくと今後の日米関係」というテーマの講演を行った。今後世界経済の行方を中心に、拮抗する世界各国の思惑とエネルギー戦略の予測など興味深い内容を講演された。

## すでに資源戦争は始まっている

いま世界が変わるとい  
うのは人々の自覚のよ  
うなところはないと天  
をさげすむに似て、こ  
ろ集まれば、どこに  
一つは、先進技術  
を心配するものがア  
ジアに散らばり、ア  
フリカや南米の小さな  
国も格別目をつけられ  
てきた。一つは技術  
の散らばり、もう一つは、  
三つめは、それと並行  
して人口急増期であ  
り、アフリカでは 70  
年かみるとの移民あわ  
せ一人も増えない。ア  
フリカ全体でも、世界  
全体の半分は移民も  
も人口になって、その  
巨大な人口が豊かさ  
を求め、今では年間得  
1 万ドルを超える額が 3  
億人を超える存在す  
るに上っているのだ。  
三つめは、その結果と  
して石炭、ウラン、エ  
ネルギー資源の供給が  
押し上っているとい  
うかえ、これまで  
の、資源を金持の国  
が握っていたという  
強い国、強い国、とい  
うのが弱まっていき  
ていく。



## 国民目線の政治改革という志し及ばず!! 福田総理大臣が辞意表明へ



9 月 1 日、午後 9 時半から福田総理による緊急記者会見が行なわれ、自身の退陣の意向が示された。先に 8 月 1 日に発表された改造内閣の下、つぎの臨時国会を乗り切ろうとする野党サイドであったが、まさに晴天の霹靂ともいえる降任により新たな展開と混迷、重要な政策課題を前に、まもなく開始される臨時国会で混迷も想定されるなかであるが、党にはさらに政策実行にむけて実現可能な強力体制を築きたいところである。以下、福田総理の辞任会見をお届けする。

### 国民目線の 改革の方向性は示せた



次からつぎへ種別問題が顕在化してきたことその別を述べさせていただきます。その中で、得票数を争う選挙改革、また、国民目線の改革に着手して、また、たばこは格別格別財源の一般化、また、消費者庁の設置法と、国民目線の改革と、また、制度を追求するといったことが行い出された方向が打ち出されています。

今更に入らしては、日本は外部に依存して経済、資源に頼ったものが大なる課題として、また、たばこは格別格別財源の一般化、また、消費者庁の設置法と、国民目線の改革と、また、制度を追求するといったことが行い出された方向が打ち出されています。

また、たばこは格別格別財源の一般化、また、消費者庁の設置法と、国民目線の改革と、また、制度を追求するといったことが行い出された方向が打ち出されています。

福田が政府方針の現年度予算案の C 案を提示された。その体制を整えることを

### 国民のための 政策実現にむけた決断

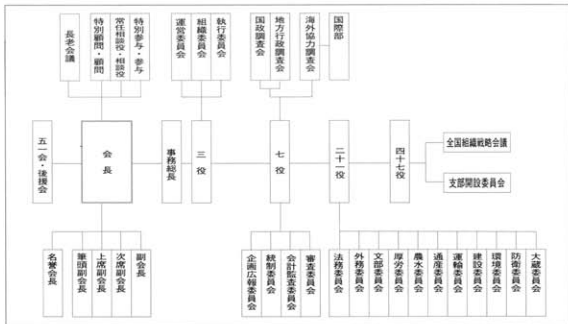
いま日本経済、また国民生活が危うい状況に陥り、今後開かれる臨時国会での本格的な改革にむけて、決断を迫られていく。そのために体制

を懸けたうえで、また、国民生活のことも第一に考え、また、決断を迫られていく。そのために体制を整えることを



# 自由民主党同志会 戦略会議から

同志会では、組織改革の一環として進めている執行部役員を含めた組織改正の作業が引き続き行われている。先に新組織の構想案が事務局より提出されたについては、新たに提案されている組織案をこてて委員の皆様にご開示することと広くご意見をいただきたい。



## 福田会長も熱いメッセージで応援！

## 小林興起前衆議院議員主催の政経懇話会に参加



応援メッセージを贈る福田会長



さる七月八日、都内グラントプリンスホテル赤坂において、小林興起君と語る政経懇話会が盛大に開催された。この日会場に招かれた福田会長は、実家の立場からスピーチ上で力強いスピーチを披露された。

スピーチに立たされた彼は、「自由民主党高まる」というのは50年の歴史の中でつねに自由民主党を応援する立場でありました。しるし本来は国家国民、そして自由主義を守る立場で国民の立場を先生方を立てさせていただくことが目的です。ですが、それ以外の議員を応援すると

はいえ、その理念はまったく変わっておりません。自由民主党というのは、リベラルデモクラシーを標榜する政党であつたに思われ、それが実行されます。小林興起という有能な政治家を放しました。これは日本の政治にとって大きな損失でもあります。そのためにも、

いります。と、小林前議員を力強く擁護された。

当日は、平沼起夫衆議院議員、明原一元経済産業大臣をはじめ、各界から多数の来賓が参加されたいま盛り上がった会談であつて、小林前議員の再選に果たす思いも一層高まった様子うかがえた。

今後、自由民主党同志会は、日本という国を思慮する本物の国会議員を政党的枠を超えて応援して、こころを届くも新になした。

も小林先生をぜひとも国政の場に参加させていただきたいと思つています。日本の為には私たちもぜひ応援してま

### 自由民主党同志会 活動宣言

- 自由民主党同志会はその存立当初の趣旨に立ち返り、自由民主党の支那団体として、党の理念及び政策の実現と党勢の拡大に貢献することを第一義の目的に、以下の活動方針に基づき行動することをここに宣言する。
- ① 自由民主党総裁が掲げる政治理念、信条、及び政策の実現をめざし、これを體面的に支持し擁護すること。
  - ② 自由民主党総裁から要請するときは、如何なる要請であらうとも、一切の要請に求めることなくこれに応ずること。
  - ③ 自由民主党党員の増員に貢献すること。
  - ④ 自由民主党所属の国会及び地方議員の政治活動を応援すること。
  - ⑤ 自由民主党所属の国会及び地方議員の政治活動を監視すること。
  - ⑥ 行政機構の不正、腐敗、不作為を徹底的に糾弾、これを是正すること。
  - ⑦ 民間企業及び民間団体に対する糾弾、示威活動は一切を行なわないこと。